

学生の皆さまへ

学長 野口 博

## 2021年度前期授業における対面授業受講時の感染防止策に関するお願いについて

2021年度前期授業での対面授業受講にあたり、下記の通り、新型コロナウイルス感染防止策について、学生皆さまのご理解とご協力をお願いします。

記

### 1. 授業受講時における感染予防策について

#### <登校前>

- ・体調がすぐれない場合は登校をしないでください（下記2および「新型コロナウイルス感染が疑われる場合等の対応マニュアル【学生用】」を参照の上ご連絡ください）。
- ・毎朝の検温を実施してください。
- ・マスクを必ず常時着用してください。
- ・（演習、実技、実習、実験、外国語の会話練習、対面でのディスカッションなどで会話をしなければならない授業があるときのみ、）各自フェイスシールドを教室へ持参してください。
- ・体調に不安があるときには学務課へ連絡してください。
- ・各棟入口（別添地図参照）のサーモグラフィーで検温の上、入館してください。
- ・教室前においてある消毒液で手指の消毒を行ってください。

#### <授業開始時>

- ・対角線2か所以上の窓と出入口が開放し、十分に換気します。教員から換気の窓空けに関する協力の依頼があったとき、学生の皆さんは進んで協力してください。
- ・必ずマスクを着用してください。マスクがない場合は体育館棟1階売店で購入してください。
- ・演習、実技、実習、実験、外国語の会話練習、対面でのディスカッションなどで会話をしなければならないときは、大学より配布したフェイスシールドを必ず着用してください。フェイスシールドを忘れた場合や、汚損・破損などにより使用ができなくなった場合については、体育館棟1階売店で購入の上必ず着用してください。
- ・着席位置が×印の付いている席ではないことを確認してください。
- ・授業前に、教員が体調不良者の有無を確認しますので、体調不良の場合は申し出てください。

#### <授業中>

- ・私語を慎んでください。
- ・（雨天や教室内温度保持の為に窓を閉めきっている場合）最低でも30分に1回は全ての窓と出入口を開放して換気を行ってください。
- ・発表などを行う場合など、マイクを使いまわす場合には、担当教員が持参している「酒精綿G」で都度ふき取りを行うようにしてください。
- ・授業中、体調が悪くなった場合は担当教員に申し出てください。
- ・夏期など、熱中症の恐れがある場合は、適宜水分補給を行ってください。

<授業終了後>

- ・授業や研究、サークル活動（要事前申請）など、特別の用事がない場合はキャンパスに残らず、すぐに帰宅してください。

## 2. 感染が疑われる（風邪症状含む）場合

感染が疑われる（風邪症状含む）場合、「欠席届」と「健康管理カード」を提出することにより、欠席として扱いません。

※必ず事前に報告用メールアドレス（kenko-kanri@sist.ac.jp）に状況を報告してください。

但し、レポート課題など代替措置については、届の受理後、必ず自分から担当教員に申し出て、指示を仰いでください。

※「新型コロナウイルス感染症 連絡・相談フローチャート」参照

※判断に困る場合は学務課へご相談ください。

## 3. 登校に対して健康不安がある場合

必ず事前に学務課へご連絡・ご相談ください。

## 4. 卒業研究について

- ・感染防止にむけた取り組みについて、指導教員の指示に従ってください。

## 5. 修士の講義、研究について

- ・対面での講義実施を行います。前述 1～3 に準じて受講してください。

## 6. 遠隔授業受講について

- ・遠隔授業の開講については、曜日のみを指定とし、時限の設定をしていません。
- ・原則として STREAM などによるオンデマンド授業で実施します。
- ・遠隔授業視聴には office365 にログインされた PC またはスマートフォンが必要です。
- ・出席については、授業視聴後レポート提出の確認をもって行うものとします。
- ・講義の動画を各自の PC から他者に配信することは、著作権上の問題になるためおやめください。
- ・イヤフォンの使用を推奨します。

## 7. 学生食堂利用時の注意事項

- ・学生食堂を利用する場合は、混雑する時間帯を避けるなど感染防止にご協力ください。

【参考】下記文書についても一読しておいてください。

- ・[「新型コロナウイルス に対する本学の対応方針について（お知らせ）」](#)
- ・[「新型コロナウイルス感染が疑われる場合等の対応マニュアル【学生用】」](#)
- ・[「新型コロナウイルス感染症 連絡・相談フローチャート」](#)

以上